

TOPICS

ホーランエンヤ 子どもたちの舞に感動  
 お客様紹介：(有)森山自動車工業  
 ボイラーメーカー訪問  
 今月のプレゼント：ラーメン(松江・尾道)

## ホーランエンヤ 子どもたちの舞に感動



小中学生たちの見事な踊りに、観衆は拍手喝采です。



城下町松江の堀川が舞台です



かわいい稚児たちも踊りを盛り上げています。

### 伝統を受け継ぐ

3月26日、日本三大船神事の一つ、ホーランエンヤの櫓伝馬踊りが、松江城周辺で繰り広げられました。これは、松江城天守の国宝指定と松江松平藩初代藩主の松平直正公没後350年を記念して、企画されたものです。

堀川では、松江市馬潟地区の保存会のメンバーや子供たちが9隻の船に乗り、化粧をし豪華な衣装をまとい、勇壮な舞を繰り広げました。

地元の小中学生たちが練習を重ね、櫓や采振りなどの見事な踊りを披露

してくれ、拍手喝采でした。地域の伝統がまさに伝承されており、私たちも誇らしく感じました。ホーランエンヤは、五穀豊穡を願って10年に一度開催されるもので、次回は3年後に開催されます。このたび踊りを披露してくれた子供たちは、3年後には立派な櫓や采振りになり、再び晴れ舞台に立つことでしょう。

7年前の勇姿を思い出し、再び感動で体が震えました。  
 (長野)

## お客様紹介

### 有限会社森山自動車工業 様

〒699-1311

島根県雲南市木次町里方513-1

TEL 0854-42-1040

FAX 0854-42-1041



写真左より、後藤営業部長、加本工場長、事務スタッフの高木様。

#### ブリキ屋からスタート

昭和6年に創業し、85年の長きにわたって、地域とともに歩んできた会社です。

ブリキ屋から創業され、二輪車、軽自動車、普通車、大型車と時代とともに取り扱い車種が増えてきています。車検・一般整備・車販売等、車に関することなら何でもお任せください。最近では、軽トラックの修理・整備が多くなっています。これは、地域がら、農耕用にどの家庭にも軽トラックを所有しているからです。

#### 環境に優しい整備工場

ロータスクラブに所属しており、いろいろな情報を素早く入手でき、また、キャンペーンの開催などお客様活動に役立っています。

ロータスクラブの企業全社「環境に優しい整備工場」を目指しており、現在、エコアクション取得にむけて、準備をしています。廃棄物置き場の掲示や焼却炉の撤去等、ひとつずつ改善していきます。

#### 地域とともに

森山社長は、四代目で、「地域密着で、これまでやってきた」と振り返ります。もともと車好きであり、若いころは、カーラリーを主催したり自らも参加して、いつも車にかかわっていました。「交通ルールを守って、ゆっくり走ろう」が信条です。



困っているお客様に喜んでいただけることが最上の喜びであり、自らも夜中の救援にも対応します。

地域のお客様や社員にも愛されている、森山社長。行動派です。

後藤営業部長「車が好きで、入社して三十数年。当時は、マツダ車を扱っていた。お客様も社長を慕って、よく来てくださいます。」

加本工場長「全メーカーの車を取り扱えるのが自慢です。メンテナンスには自信を持っています。昔からのお客様をととても大切にしている会社です」

次期社長と期待される森山様から「今後、車販売にもっと力を入れていきたい。また、気軽にお茶でも飲みにも寄っていただけるような雰囲気のお店づくりをしていく。困ったことがあったら、森山自動車工業へとと言われるように地域との連携をさらに強めていく。」と、力強い言葉をいただきました。

(聞き手長野)



写真左より森様、古瀬様、次期社長と期待される森山様



軽自動車から大型車両まで、車検整備が可能な修理工場。明るく開放的で、作業がしやすいと評判です。

## 再生重油専焼ボイラー 見学

お客様先へ再生重油（ボイラーを含む）を提案するため、再生重油専焼ボイラーを製作している株式会社太陽（高知市）を見学させていただいた。その際に、燃焼調整方法、灰の清掃方法等を確認した。

耕耘爪製造販売で全国シェア40%を確保している会社です。その耕耘爪の焼き付けで培った技術をもとに、環境分野に果敢に挑戦されており、今後の発展が期待されます。

市場には、十分成熟した技術や商品のみを出しておられ、とても信頼できる企業だと感じる。今回の訪問で、再生重油やバイオ再生重油の可能性を広げるものと感じた。ハウス加温器での使用や公衆浴場での温水ボイラー等々再生重油の抱えていた問題（少量使用 パーナーチップが小さくなる 目詰まりを起こす 失火する）が一気に解決できそうである。（抜粋）  
（木村憲）

㈱太陽では、遠心分離機やエマルジョン燃料製造装置なども製作しておられ、研究熱心な会社だと感じた。また、社員の皆様がとても親切で感激した。ボイラーについては、

専有面積が小さい。

縦型貫流ボイラーで、専有面積が小さくなり、既存設備における可能性が広がった。洗浄用設備の取付により、清掃が楽になる。洗浄用の射出口から内部へ送水することにより、内部清掃が可能になった。

開放によるパッキンの損耗も少なくなる。様々な油を使用することができる。

再生油だけでなく廃食油、ラードなども使用でき、商品提案の幅が増える。

再生重油の燃焼を裸火の状態で見学でき良い経験ができた。再生重油と灰分低減再生重油の燃焼の違いも確認できた。（抜粋）

（大國）

## PCB講習会の開催

私たちは業務の中で、産業廃棄物を取り扱っていますが、その中で取り扱うことができない物質があります。それは、「有害物」と言いますが、人の健康や環境に甚大な影響を及ぼす物質です。

時として「有害物」の予期せぬ混入が考えられ、それを未然に防いでいかなければなりません。そのため、「有害物」に対する正しい知識を持つことが必要です。今回は、「有害物」の一つであるPCBについて、カネミ油症事件を事例に講習会を開催しました。

### 受講者の感想…

被害者手記にあるように、健康被害が代々受け継がれていくもので、その悲惨な状態を決して忘れてはならないと感じます。有害物が持ち込まれないよう、必ず分析表について確認します。

生命にかかわる危険なものという認識で、恐れを感じた。これが、次世代へ残るといことなので、絶対に触りたくないと思った。

お客様にも理解していただけるように、正しい知識をもって真摯に取り組んでいく。



講習会の様子

## 『すごいメモ』 を読んで

小西利行著

私はこの本を読み、冒頭にある「忘れていた自分に、教えるメモ」というところが、自分にあてはまると感じました。

自分は、他人に言われたことをすぐに忘れてしまい、失敗を繰り返していました。ある時、ノートに翌日実行することをメモすることにしました。

すると、今までだったら忘れていたことも、朝ノートをみて思い出して実行することにより、失敗がなくなりました。メモは、ただ書くだけでなく、朝確認して、終了すれば消していくことにしています。

今後もメモをすることで失敗をなくし、良い仕事に繋がるようにしていきます。（清水）



## 環境に併せて自ら変わる

・周りから、お客さまから素晴らしいと言われる社員と会社になる・

常務取締役 安原幸治

私たちを取り巻く環境は常に変化を続け変わってきています。お客さまの要望も環境の変化によって変わり続けます。時代の変化とともにそれまでの考え方を換え、商品やサービスも変えていかなければ、古い商品やサービスのままでは社会やお客さまから必要とされなくなり会社を継続することはできません。

社内の環境も変わってきました。例えば数年前まで収集は紙台帳を使っていました。お客さまの情報を一元化することで全地域のお客さまの取引状況が判り、原料を確保するために大いに役立っています。メンテナンス事業部では、お客さま情報をコンピューターで管理することで、その情報をフル活用して3ヶ月先の施工計画も立てられるようになりました。過去にはなかった大きな進歩です。その他全ての情報ではありませんが、ファイ

ルを引っ張り出して探さなくても、必要な情報を短時間で得ることができるようになりました。

また殆どの社員の日報が紙からメールに変わり、パソコンで共有できるようになりました。仕事のやり方や報告の仕方も大きく変わって来ました。

まずはこのように変わった環境を自らが受け入れて実行に移すことです。これまでは古いやり方をそのまま続けていても何とかあった時代でした。これからはその時の環境に合わせて変えて行かなければ会社の存在はありません。

「今までの商品」「今までのサービス」はお客さまの要求以上を満たし、その価値を高く評価してもらえるように品質を向上させる。

常に変わろうという意識をもって業務に取り組んでいこう。

### 私はこちら考え、こう実行します

【松下】日々の業務の中で、ムダな動きがなかったのか、1日1回は考え効率の良い働き方を考えます。

【河上】お客様に必要とされる対応を行う。

【榎並】新しい事に挑戦し続け、常に前向きに取り組めます。

【山口】私は常に、より良く変わろうとする意識を持ちます。

【木村】今期中にデカントを更新する。

【大國】優先順位を意識して業務にあたる。

【木村憲】少しずつ変わる。

【植尾】今より効率の良い作業手順を見つけます。

【吾郷】新しいことにチャレンジする。

【岸本】収集作業の中で、何を換えることができるかを意識しながら作業する。

【高橋】私は自分の仕事を見直し、変えていきます。

【長谷川】日々の報・連・相を欠かさないようにします。

【小村】常にKYSについて清掃方法を見直し、お客様に満足していただけるよう努力をする。

【松本】今までの作業・サービスを見直します。

【恩村】新しいやり方にも変わっても対応できる柔軟性を持ち、自分自身も環境に合わせて変わっていきます。

【藤原拓】私は、お客様に喜んでいただける廃油タンクを製作します。

【藤原大】自分で作業中に危険なポイントを意識し、安全作業をする。

【金森】古い考え、やり方を時代に合わせる。

【松浦】日々の仕事を振り返り、最良のやり方を見つけます。

【宮北】時代の変化に柔軟に対応する。

【野々村】報告、連絡を徹底して行う。

【石川】改善できるところがないか考えながら作業をします。

【福島】与えられた仕事を着実にこなす。

【中村】常に問題意識を持ち続け機会あるごとに自問自答を繰り返すよう、努力します。

【足立】効率よく仕事が進められるように意識をして改善に努めます。

【鎌田】相手の立場に立って考え行動する。

【藤田】頭と心を柔軟にし、臨機応変に対応します。

【加藤】社会のニーズを先取りしいつでもお客様の立場に立って行動することに心掛ける。

【長野】情報を正確に迅速に伝えていく。

## 地域情報

### 地域の環境を守る

3月27日 神西湖一斉清掃に参加しました。地元住民の方々、地元スポーツクラブ、河南中学校の生徒さん、地元企業等、総勢200名を超える参加があり、約1時間清掃を行いました。

神西湖東岸には西風によっていろいろなゴミが漂着してきます。年々、ゴミは少なくなっているように感じますが、ペットボトルのふたや発泡スチールの破片、ガラス瓶の破片等が多くみられました。

神西湖東岸の親水公園は、地域の方々の憩いの場であり、気持ちよく公園を利用できるように、一人一人が環境意識を高めていきたいと思います。  
(長野)



## 鳥取営業所～information～



構内に、山根社長が花を植えられ、春らしくなりました。道路からも良く見え、明るくなった感じがします。これから、天気良くなるので、構内整備を進めていきます。(大國)

### 成功への実践

尾身幸次著



### 高い志をもつ

人間は何のために生まれてきたかを考える。進化と向上を目指すことが、人間に与えられた使命である。  
世の中の進化と向上のためにプラスになることを目指せば、そのプロセス自体が自分にとってプラスになり、人として幸せになれる。

「フサザクラ」花びらを持たず、赤いおしべが房をなすところから名がついた。桜の仲間ではありませんが、樹皮の皮目がさくらに似ています。

## 松江FC情報

### 松江FCを応援しよう



出雲本社構内に松江FCを応援する自動販売機が設置されました。

設置場所は、本社構内作業場東側で、松江シティスポーツクラブデザインになっています。月々の売上を松江シティスポーツクラブの活動支援金として提供します。

2020年までには、Jリーグ昇格を目指している地元チームを応援しましょう。

(長野)



社長が薦める今月の一冊

## 天才

反田中の急先鋒だった石原が、今なぜ「田中角栄」に惹かれるのか。  
石原慎太郎著 幻冬舎刊



1972年『日本列島改造論』を発表し、第一次田中内閣が成立。強いリーダーシップのもと、当時多くの国民の支持を得て、日本は華々しく経済成長を遂げていく。

しかし当時本人の影響力は絶大であり、「田中軍団」と称する多くの政治家を産んだ。その後狂乱物価を招き、金権政治への批判により首相を辞職することとなる。

ところが好事魔多し。当時この本の著者石原氏は、田中金脈問題の田中批判の急先鋒であったと記憶する。

しかし石原氏が、今なぜ田中角栄氏を「天才」と敬うのか？本文によれば、「私は田中角栄の金権主義を、真っ向こうから弓を引いた人間だった。政治を離れた今でこそ、政治に関わった者としての責任でこれを記した。人間にとって何よりの現実である歴史に対する私の責任の履行に他ならない。(p-202)」と自戒している。

石原氏が歴史を学び直し、田中角栄氏の政治家としての価値を見直しているのです。詳しくは本文を読んでいただきたい。ていねいに述懐しています。

ちょうど折しも4月8日日経新聞に、『流通のカリスマ 退場』の見出しで、日本にコンビニエンス事業を導入し、セブンイレブンの実質的な創業者鈴木会長の退任が報じられていた。このニュースも、真実は歴史が明らかにしてくれると信じています。

参考：「働く力を君に」鈴木敏文著 講談社刊 (山根)

## 編集後記

今月より中村天風の『君に成功を贈る』から、『成功への実践』(尾身幸次著)を読み砕いていこうと思います。『成功への実践』は中村天風の人生哲学の全体像をわかり易く、天風の言葉を忠実に、誰もがわかるように伝えています。

著者の尾身幸次氏は、中村天風から7年間、直接指導を受けられ、以後53年間、毎日の人生生活の中で天風哲学を実践されています。

言うまでもなく両書に共通するのは、「つねに積極的な心を保持して、積極的な思考で堂々と人生を生きる」ということです。このことを常に頭において、読み進めていきたいと思います。(長野)

下記書籍を購入希望の方は、弊社までお知らせ下さい。在庫数が少ないため、出版局から取り寄せてお届けします。『成功への実践』(税込10,584)

『君に成功を贈る』(税込1,944円)

## 今月のクイズ

解答を下記編集部までお寄せ下さい。応募の方法は、ファックス、電子メール、ハガキ、営業マンに渡していただいても結構です。正解者の中から抽選で2名様に松江ラーメンと尾道ラーメンのセットを差し上げます。クイズの締切は4月末です。奮ってご応募下さい。



Q：中国横断自動車道尾道松江線が全線開通して一年ですが、開通したのは、昨年いつだったでしょうか？  
月 日とお答えください。

先月号の答は、「湯の川温泉、川中温泉、龍神温泉」でした。松江市 伊藤様、境港市 濱田様が当選です。おめでとうございます。

応募用紙(答)

会社名または住所、氏名

FAX 0852-37-2472 E-mail h.nagano@e-skk.co.jp

## 蔵書新着情報

- ・カネミ油症-終わらない食品被害  
吉野高幸 海鳥社
- ・天才  
石原慎太郎 幻冬舎
- ・働く力を君に  
鈴木敏文 講談社
- ・文藝春秋増刊「つなみ 5年後の子どもたちの作文集」  
文藝春秋
- ・仕事のスピード・質が劇的に上がる すごいメモ  
小西利行 かんき出版
- ・トヨタで学んだ「紙1枚！」にまとめる技術[超実践編]  
浅田すぐる サンマーク出版
- ・今すぐ使えるビジ 社の強化書 トヨタ式A3資料作成術  
宝島社



発行日：毎月10日

発行：690-0025 島根県松江市八幡町796-20

TEL 0852-37-2470 FAX 0852-37-2472

山陰興業(株) ECO'S通信編集部 長野

E-mail :h.nagano@e-skk.co.jp

印刷：授産センターよつば 印刷係

ホームページ (<http://www.e-skk.co.jp>)

山陰興業蔵書本をお貸しします

本誌で紹介した蔵書本を、広く皆様にお貸しします。

営業マンや当編集部へ遠慮無くお申し付け下さいませ。